

(株) シードに対し、 「DBJ 環境格付」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、株式会社シード（本店：東京都文京区、代表取締役社長：浦壁昌廣、以下「当社」という。）に対し、「DBJ 環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ 環境格付」融資は、DBJ が開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定するという、世界で初めての融資メニューです。

当社は、国産 1day pure シリーズを中心とするコンタクトレンズの製造販売を主業とするコンタクトレンズメーカーです。1957 年の設立以来、「お客様の『見える』をサポートする」を企業ビジョンに掲げ、『『眼』の専門総合メーカー』として、社会の持続可能な発展に貢献することを経営目標に全社的な環境配慮型経営の推進に努めています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) QC活動での社内表彰や研修等により従業員の環境貢献意識の啓発を行いながら、製造工程の効率化や水の再利用等、環境負荷低減を推し進めるとともに、新たに環境方針の策定と全社横断的な環境マネジメント体制の構築を行い、環境経営の基盤強化に取り組んでいる点
- (2) 使用済み包装容器（ブリスター）の回収とリサイクルを行う「BLUE SEED PROJECT」にて、他社製品も含めた回収体制を整備し、拠点数の拡大とコンタクトレンズ販売店・消費者への啓蒙を通じて、業界共通課題であるプラスチックの資源循環促進に積極的に貢献している点

その結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが十分」という格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第6部 ヘルスケア室 電話番号 03-3244-1730